熊谷スマートシティの取組

2025.2月　熊谷市政策調査課

①

熊谷市役所が進めている「スマートシティ」とは、いったいどんな街なんですか？

簡単に要約すると「テクノロジーを用いた先端技術によってさまざまな課題を解決したり、経済を活性化させたりすることで、人々の生活がより快適になる街」だと考えて下さい。



②

どうして中学校に？

皆さんの１０年後の未来が、楽しみなものであるように、そして、大人がそのために楽しく知恵を絞れる熊谷市でありたい、と考えるためです。
社会の変化が激しく、皆さんが社会に出る時代は、私たちにも想像がつきません。ですので、望ましい未来を皆さんと考えていきたいと思います。



③

パソコン部の取組みと関係ありますか？

はい。スマートシティでは、人の行動から気象の変化まで、様々なものをデータ化して取り扱い、また、Web上で人と人がつながることで、生活を便利にすることが基本となります。そのデータやWebの取扱いの基本となる考え方は、皆さんがパソコンで扱っているプログラムと同じものです。



④

何をしてくれるの？

大人の側で考えていることはありますが、
中学生の皆さんのご意見を聴きたいです。

〇皆さんが関心のあるスマートシティの部品について、部活で解説する出前講座
〇「こんなものが出きたらいいな」ということを表現しやすくするAI画像生成の活用のお手伝い



⑤

スマートシティの部品って何？

スマートシティは様々なシステム（データを集めるセンサー、データを処理するプログラム、パソコンやスマートフォンの画面に表示するプログラムなど）で成り立っています。
例として、熊谷市が夏にまちなかの暑い場所を情報提供しているシステムなどは関心を持ってもらえないかと考えています。



⑥

どんな部品があるか良く分からない。。。

皆さんにスマートシティを紹介する最初の入口として、一枚毎にキーワードとイラストを入れこんだ「スマートシティ対話カード」を用意しています。よろしければ、これをめくりながら、リクエストの内容を考えていただければと思います。
（AI画像生成のキーワードを考える際のヒントにも使えると思います。）



⑦

AI生成画像って何？

近年急速に発展してきた技術です。キーワードを元にAI（人口知能）が画像を生成してくれる機能で、一定の範囲で無料で提供されているサービスもあります。
「こんなものができたら」という想像は言葉だけでなく絵もあった方が伝わりやすいのですが、そのハードルが、これまでに比べて格段に低くなっています。



⑧

AI画像生成のやり方も教われるの？

作り方講座の準備を始めています。今月末には、参考資料を市役所のＷｅｂサイトに掲載する予定です。難しい言葉などは、皆さんのご意見をいただき、分かりやすくしていく予定です。
７月には、熊谷市の未来について、ＡＩで生成した画像で応募できるコンテスト（シーンスケッチコンテスト）も予定しており、ぜひ皆様に応募してください。



⑨

シーンスケッチコンテストは誰でも応募できるの？

誰でも応募できます。いただいた画像は、専門家を交えて、数年内の実現の可能性を検討する「リアル部門」と、例えば未来のために熊谷市が掲げる「SF部門」の両方で評価されますので、自由に想像を拡げてみてください。
もちろん、賞品・参加賞も用意していますので、ぜひ応募を考えてください。

